

商標

CTS は、Connection Technology Systems Inc. の登録商標です。
内容は予告なく変更される場合があります。

その他の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

著作権について

著作権© Connection Technology Systems Inc.

Connection Technology Systems Inc. に無断で、本書の全部または一部をいかなる方法でも複製することを禁止します。

FCC警告

SRC-3002SFP および SRC-3002SFP-BT シリーズコンバータは、FCC基準パート15に準拠したクラスAデジタル機器の制限に適合していることが試験により確認されています。これらの基準は住宅に設置した時の有害な干渉に対して合理的な保護を提供するよう設計されています。本装置は使用時に電波が発生しますので本マニュアルに規定する手順に従って設置しないまたは使用しない場合、他の無線通信に害を及ぼす干渉が発生する場合があります。

CEマークについて

これらの製品はCE EMC クラスAの製品です。使用環境によって、本製品は電波干渉を引き起こす可能性があります。ご使用の際は適切な対策が必要になる事があります。

1. 概要

SRC-3002SFP および SRC-3002SFP-BT を含む CTS SRC-3002SFP シリーズメディアコンバータをご購入いただき、誠にありがとうございます。本ユーザーガイドでは、SRC シリーズの別称として「メディアコンバータ」を使用いたします。

主な機能:

- TP オートネゴシエーション
- MDI/MDIX自動クロスオーバー
- 9K bytes ジャンボフレーム
- メディア間の転送方式はストア&フォワード
- 2K MAC アドレス
- リンクアラーム
- データダイオード
- 最大90WのPoE出力 (SRC-3002SFP-BTのみ)
- PSE 自動電源オフ (SRC-3002SFP-BT のみ)

2. 梱包内容

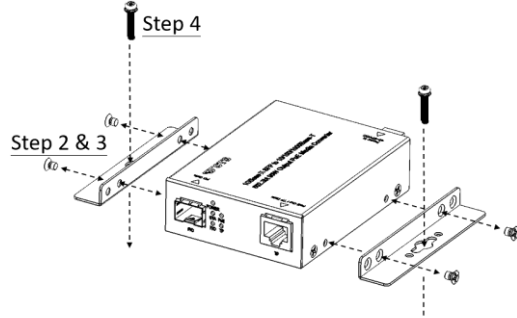
梱包品を以下に示します:

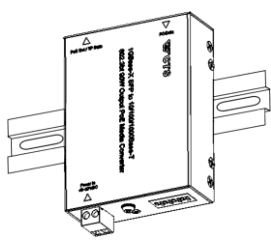
- SRCシリーズメディアコンバータ本体
- 本ユーザーガイド
- 1 x DIN レール取付金具 (固定済み)
- 1 x SRCシリーズ取付金具
- AC-DC電源アダプタ (SRC-3002SFP-Jのみ)

万一梱包品の不足がございましたら、購入店までご連絡ください。

3. 設置・導入について

①	4 項に従って DIP スイッチを設定してください。
②	SFP トランシーバを SFP スロットに挿入してください。
③	図のガイドに従って、メディアコンバータに壁取り付けまたは DIN レールを平らに設置してください。 (1) 壁取り付け -ステップ1: DINレール取付金具を取り外します。 -ステップ2: 筐体から4本のネジを外します。 -ステップ3: SRCシリーズ取付金具の上から4本のネジを再度取り付けます。 -ステップ 4: メディアコンバータを壁に取り付けます



③	(2) DINレール  注: 上記の他に、スリム設置用(側面取付)の取付金具もご用意しております。必要に応じて弊社営業までお問い合わせください。
④	メディアコンバータからファイバネットワークにファイバケーブルを接続します。2芯ファイバ対応製品の場合、送信用(TX)と受信用(RX)のポートにコネクタを正しく挿入してください。
⑤	10/100/1000BASE-T ネットワークからメディアコンバータの RJ-45 ポートに UTP ケーブルを接続します。
⑥	メディアコンバータに電源を接続し、Power LED が点灯することを確認します。すべてのケーブル接続に問題がない場合、TP Link/Act および F/O Link/Act LED が点灯します。 注: ターミナルブロックのワイヤゲージは 18 AWG 以上である必要があります。

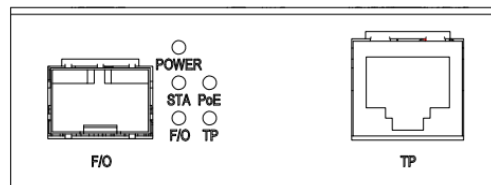


図 1. メディアコンバータの前面パネル

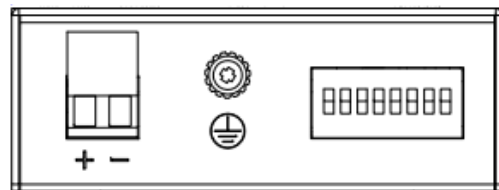


図 2. メディアコンバータの背面パネル

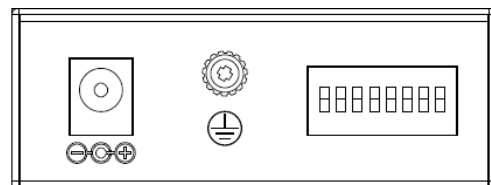


図3. SRC-3002SFP 背面パネル (SRC-3002SFP-Jのとき)

4. DIP スwitchの設定

すべての PIN のデフォルト設定は オン です。

ピン	機能	オフ / 下	オン / 上
1	TPポート速度自動設定	手動	自動
2	TPポート速度	100Mbps	1000Mbps
3	F/Oポート モード	フォース	自動
4	FOポート速度	100Mbps	1000Mbps
5	リンクアラーム	有効	無効
6	データダイオード	有効	無効
7	データダイオードの方向	ファイバからTP ポート方向を ブロック	TPからファイバ ポート方向を ブロック
8	PSE 自動電源オフ (PAPO)	有効	無効

注

- ① 電源アダプタを抜いてからDIPスイッチを設定してください。
- ② ピン2はピン1がオフの場合のみ動作します。
- ③ ピン4はピン3がオフの場合のみ動作します。
- ④ ピン7はピン6がオフの場合のみ動作します。
- ⑤ *ピン8はSRC-3002SFP-BTにのみ適用されます。
- ⑥ ピン8はピン5がオフの場合のみ動作します。PAPO機能はリンクアラーム機能が有効のときのみ利用できます。

5. LED表示について

LED	色	説明
Power	緑	正常起動時に点灯。
TP Link/Act/ Speed	消灯	リンクが確立されていません。
	緑	TPポートが10M/100Mbpsでリンク確立時に点灯。
	オレンジ	TPポートが1000Mbpsでリンク確立時に点灯。
	点滅	TP トラフィックが存在しています。
F/O Link/Act/ Speed	消灯	リンクが確立されていません。
	緑	FOポートが100Mbpsでリンク確立時に点灯。
	オレンジ	FOポートが1000Mbpsでリンク確立時に点灯。
	点滅	F/O トラフィックが存在しています。
PoE	消灯	PoE 未使用。
	緑	PoE 使用時に点灯。
	点滅	PoE 機能に問題があります。入力電圧が低すぎる、または高すぎる、PoE PD 出力が短絡している、電流が 2A を超えているなど。
Status	緑	TPおよびF/Oリンクの両方が正常動作時に点灯。
	オレンジ	TP または F/O リンクが確立されていません。

* PoE LED は SRC-3002SFP-BT のみに対応しています。

6. 技術仕様

規格	SRC-3002SFP: IEEE 802.3、802.3u、802.3ab、802.3z SRC-3002SFP-BT: IEEE 802.3、802.3u、802.3ab、802.3z、 802.3af、802.3at、802.3bt	
インターフェース	SRC-3002SFP: 1 × 100/1000M SFP スロット 1 × 10/100/1000 RJ-45 コネクタ SRC-3002SFP-BT: 1 × 100/1000M SFP スロット 1 × 10/100/1000 RJ-45 コネクタ 最大給電容量: 90W	
LED	Power、Status、TP Link/Act/Speed、 F/O Link/Act/Speed、 PoE (SRC-3002SFP-BTのみ)	
電源	SRC-3002SFP: DC 12-57V SRC-3002SFP-BT: DC 48-57V	
最大消費電力	SRC-3002SFP: 2.45 W (8.36BTU/hr) SRC-3002SFP-BT: 102W (348BTU/hr)	
重量	SRC-3002SFP: 190 g SRC-3002SFP-BT: 220 g	
寸法	71mm(幅) × 94mm(奥行) × 26mm(高さ)	
温度	SRC-3002SFP: 性能保証温度: -40°C ~ 75°C 保管時温度: -40°C ~ 85°C SRC-3002SFP-BT: 性能保証温度: -20°C ~ 60°C 保管時温度: -40°C ~ 85°C	
湿度	5% ~ 95% RH、結露なきこと	
認証	FCCクラスA、CE	
メディア	TP:	EIA/TIA-568 CAT 5e
	光ファイバ:	50/125 または 62.5/125 μ m マルチモード 9/125 または 10/125 μ m シングルモード

注: 仕様は予告なく変更される場合があります。



SRC-3002SFP-T SRC-3002SFP-J

100/1000BASE-X SFP
10/100/1000 BASE -T RJ-45
耐温度環境メディアコンバータ

SRC-3002SFP-BT-T

100/1000 BASE -X SFP
10/100/1000B BASE-T RJ-45
IEEE 802.3af/at/bt
耐温度環境PoEメディアコンバータ

ユーザーガイド バージョン 1.0

製造元

Connection Technology Systems Inc. (CTS)
18F-6, No.79, Sec.1, Xintai 5th Rd., Xizhi Dist.,
New Taipei City 221, TAIWAN, R.O.C.
TEL: +886 2 26989661 FAX: +886 2 26989662
E-mail: info@ctsystem.com

販売元

コネクションテクノロジーシステムズ株式会社
〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-23-13
肥後橋ビル3号館503号室
TEL: 06-6450-8890 FAX: 06-6450-8898
E-mail: cts_japan@ctsystem.com